

greenworks®

CS24L00(工具本体)

取扱説明書


24V充電式チェーンソー


この度は、24V充電式チェーンソーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「**取扱説明書**」をよくお読みになり、正しくお使いください。
本書は、お読みなった後も大切に保管してください。



1. コードレス工具の安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止する為に、必ずお守りいただきたいことを説明しています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

 **警告** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

警告

- **専用の充電器やバッテリーを使用してください。**
記載されている指定の充電器やバッテリーを使用してください。
指定外のバッテリーを使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼすおそれがあります。
- **バッテリーの端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などのおそれがあります。
- **バッテリーの内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂などのおそれがあります。
- **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - ・工具本体やバッテリーは、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。
感電や発煙のおそれがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - ・可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある場所での使用・充電・保管をしないでください。
発火や火災のおそれがあります。
- **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
- **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを使用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

警告

- 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを工具本体から取り外してください。
 - ・使用しない、または準備・調整・保守・点検・修理する場合。
 - ・付属品や別売品を取り付け、交換する場合。
 - ・その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 不意な始動は避けてください。
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 指定の付属品や別売品を使用してください。
この取扱説明書に記載されている指定の付属品や別売品を使用してください。
事故やけがの原因になります。
- バッテリーを火の中に投入しないでください。
破裂して、有害物質が出るおそれがあります。

注意

- 作業場は、いつもきれいに保ってください。
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - ・安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる場所に保管してください。
事故の原因になります。
 - ・工具本体やバッテリーの温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の内車など）に保管しないでください。
バッテリー劣化の原因になり、発煙・発火のおそれがあります。
- 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。
能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙・発火のおそれがあります。

注意

- **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
 - ・小形のコードレス工具や別売品は、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- **きちんとした服装で作業してください。**
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
- **無理な姿勢で作業しないでください。**
 - ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - ・安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - ・付属品や先端工具の取り付け・取り外しは、取扱説明書に従ってください。
 - ・グリップ部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - ・コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの原因になります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- **損傷した部品がないか点検してください。**
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、または所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他作業に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- **コードレス工具の修理は、専門業者に依頼してください。**
 - ・専門業者以外の方は、工具本体やバッテリーの分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - ・コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

2. 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式チェーンソーについて、次に述べる注意事項を守ってください。

警告

- 木の上および高所での作業は、足場が不安定になり非常に危険です。以下の内容を守り、安全に作業してください。
 - ・高所作業用機器を使用し、安定した足場を確保すると同時に、安全帯を着用し体をしっかりと固定させてください。
 - ・はしごを使用したり、片手や腕を伸ばしするような操作は行わないでください。
- 保護具を着用し、きちんとした服装で作業してください。
- 本製品を、樹木や木材の切断を目的とした作業以外で使用しないでください。
- 作業は、ゆとりをもって行ってください。
- 子供や取扱説明書をよく読んでいない人、または取り扱いに補助が必要とする人は使用しないでください。
- 作業を行う前に手順をよく考え、事故が起きないようにしてください。
- 悪天候など、落石、雪崩のおそれのある場所、夜間や視界が悪いときは使用しないでください。
- 作業前に本製品にひび、変形、破損がないか十分に点検し、正常に動作するか確認してから作業を行ってください。
- チェーン刃は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
- キックバック防止のためガイドバー先端部での作業は行わないでください。またガイドバー先端部を、枝や地面に触れさせないように作業してください。
- 使用中はチェーン刃、ガイドバー、回転部、切りくずに手や顔を近づけないでください。
- 原則として作業は1人で行い、複数で作業する場合は、15m以上離れてください。また作業中は、15m以内に人を近づけないでください。
- 使用中は両手で確実に本製品を保持し、切断する材料もしっかりと固定してください。
- 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音や発熱したときは、直ちに使用を中止して下さい。
- 誤って落としたりぶつけたときは、チェーン刃やガイドバー、本製品に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。
- 立ち木を伐採中は、以下のことを実施してください。
 - ・作業中は、常に木の倒れる方向に注意する。
 - ・木が倒れはじめたら本製品のスイッチを切るとともに、周囲に警告の合図を行い、直ちに安全な避難場所に避難してください。
 - ・作業中にチェーン刃、ガイドバーが木に挟まれたときは、スイッチを切ってください。

警告

- 本製品を車などで運搬するときは、本製品が動かないようにしっかりと固定してください。
- 工具本体の端子部(バッテリー取付部)に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - ・使用前に、端子部に切りくずやほこりがたまっていないことを確認してください。
 - ・作業中に、本体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
短絡(ショート)して、発煙・発火のおそれがあります。

【事業者の方へ】

樹木を伐り倒す作業や伐り倒した樹木を切断する作業を行う場合は、法令、規則で定める特別な教育を受けた人に行わせてください。

(関連法令)

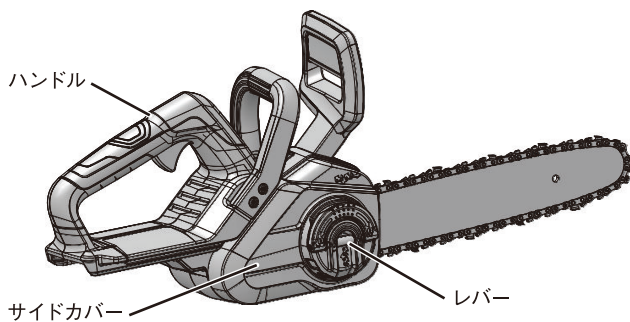
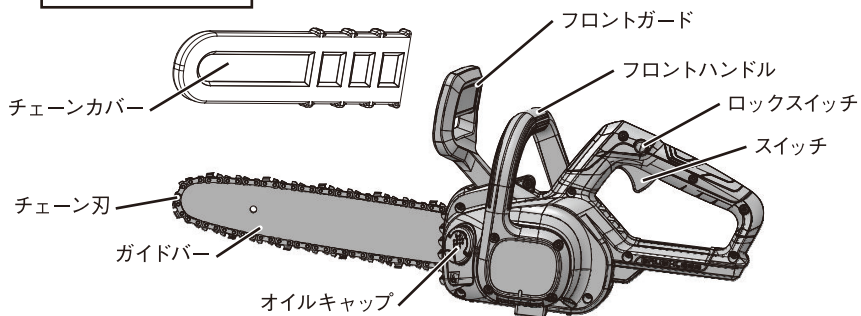
- 労働安全衛生法第59条第3項
- 安全衛生特別教育規程第10条
- 労働安全衛生規則第36条第8号

注意

- 使用しないときはバッテリーを抜き、ガイドバーにチェーンカバーをしてチェーン刃がむき出しにならないようにした後、子どもの手の届かないところに保管してください。
- チェーンカバーを取り付けた状態で、本製品を起動しないでください。
- 切断作業を行う材料に、石や釘などの異物がないことを確認してください。
- バッテリーは、確実に取り付けてください。
- 作業に当たり、その地域の規則や取り決めがある場合はそれに従ってください。

3. 各部の名称

工具本体:1台



4. 仕様

●工具本体

品番	CS24L00	
モーター	直流ブラシレスモーター	
最大切断長さ	254mm	
無負荷チェーンスピード (満充電時)	7.8m/s	
チェーンオイル	タンク容量	180ml
	給油方法	自動
使用可能チェーン	91PJ045X / 91PX045	
電池電圧	24V	
使用可能バッテリー	BAG708 / BAG709	
寸法	長さ582.5×幅165.5×高さ234mm (工具本体のみ)	
質量	約2.7kg (工具本体のみ)	
振動三軸合成値	2.5m/s ²	

一回の充電で可能な作業量について

作業可能な材料と寸法の目安は、下記のとおりです。

(材料や寸法は作業環境、バッテリーの状態などによって異なります。)

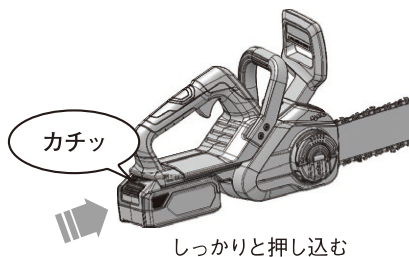
材料	寸法	作業量
木材	100×100mm	約32カット

(バッテリー BAG708 使用時)

5. バッテリーの取り付け・取り外し

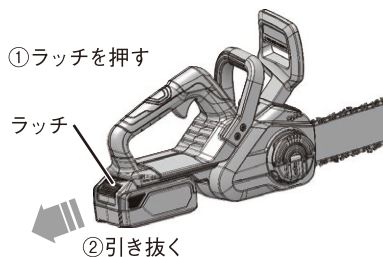
●取り付けるとき

バッテリーを取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。



●取り外すとき

バッテリーを工具本体から取り外すときは、ラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。

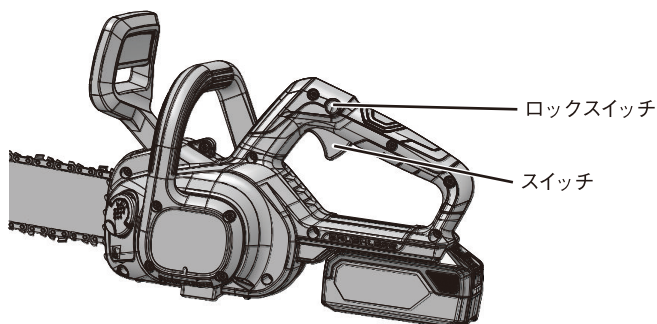


6. スイッチについて

ロックスイッチを押しながらスイッチを引くと、チェーン刃が回転します。

ロックスイッチを押していないと、スイッチを引くことはできません。

また、スイッチの引く量によって、チェーン刃の回転する速さが変わります。

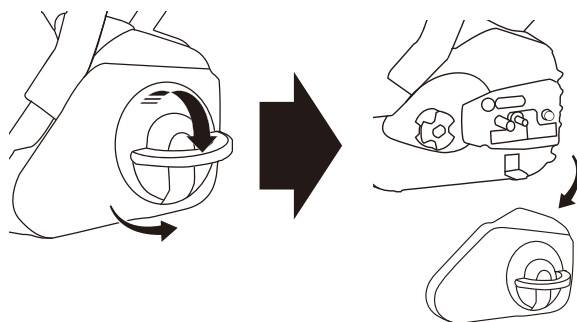


7. チェーン刃の取り付け・取り外し



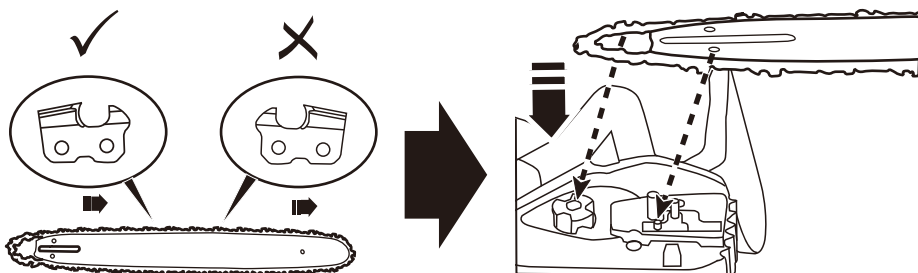
- チェーン刃の取り付け、取り外しの際は、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。
- チェーン刃の取り付け、取り外しの際は、必ず手袋をはめて行ってください。
- チェーン刃を取り付ける際は、向きに注意して取り付けてください。

①レバーを反時計回りに回し、サイドカバーを外します。



②チェーン刃、ガイドバーを取り外し、ガイドバーを掃除します。

③ガイドバーの溝に沿って、新しいチェーン刃をかみ合わせ、スプロケットに取り付けます。

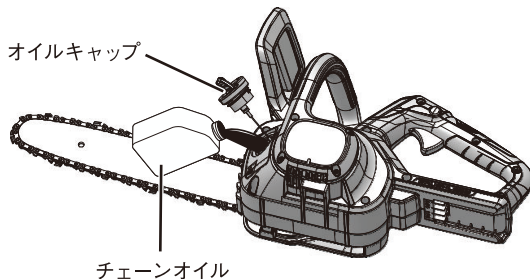


④サイドカバーを取り付け、レバーを時計回りに回しチェーン刃の張りを調整します。

8. チェーンオイル(市販品)について

⚠ 注意

- オイルのタンク容量は、180mLです。
 - 本製品はチェーンオイルを入れないで出荷しているため、使用前に必ずチェーンオイルを入れてください。
 - 使用前に、チェーンオイルをオイルタンクに入れてください。
 - 本製品の構造上、オイルタンクに残ったチェーンオイルが漏れることがあります。故障ではありませんが、保管場所が汚れることがありますので、注意してください。
 - オイルタンクにごみが入らないように、注意してください。
 - ごみなどの混入したチェーンオイルや揮発性のオイルは、絶対に使用しないでください。
- ① オイルキャップを開け、オイルタンクの残量を確認します。
 - ② あふれない程度に、チェーンオイルを補充します。
 - ③ オイルキャップをしっかりと締め、オイルが漏れないようにします。



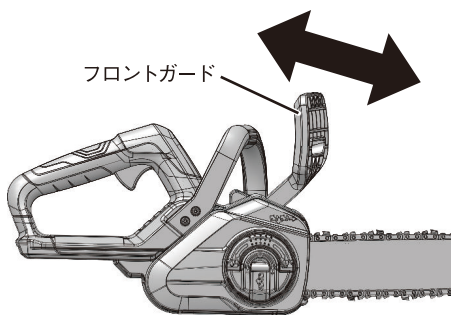
9. フロントガードについて



警告

- フロントガードのブレーキは緊急時の停止装置ですので、万全ではありません。キックバックが発生しないように、常に注意しながら作業してください。
- フロントガードのブレーキは緊急時用ですので、むやみに使用しないでください。
- 毎回作業前に、ブレーキが正常に作動することを確認してください。

- ①バッテリーを取り付け、ロックボタンを押しながらスイッチを押します。
- ②チェーン刃が回転したら、フロントガードをチェーン刃側（前方）に押します。
- ③チェーン刃の回転が停止すれば、フロントガードは正常に作動しています。



10. キックバックについて

●キックバックとは

回転中の先端工具に、急激に大きな負担がかかり、回転数が急激に低下したとき、反発が発生し材料もしくは機体が作業側側に弾き飛ばされる現象です。

●キックバックの原因

下記のような状況が考えられます。

- ・材料による先端工具の挟み込み
- ・曲線切りなど、機体をこじる作業
- ・材料に先端工具の刃先を当てた状態での起動
- ・劣化した先端工具の使用
- ・高硬度の未乾燥材の切断
- ・過度な食い込みや押しつけ

●キックバックを防止するには

下記のような状況に注意して、作業してください。

- ・材料の設置方法に注意し、材料による先端工具の挟み込みを少なくする
- ・材料の下に受け台を適切に設置する

11. 切断方法



警告

- はしごや木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください。
- 使用中は、チェーン刃、ガイドバー、回転部、切りくずに手や顔を近づけないでください。
- 使用中は両手で確実に本製品を保持し、切断する材料もしっかりと固定してください。
- ガイドバー先端部での、切断はしないでください。また、ガイドバーの先端部を枝や地面などに触れさせないように作業してください。
- 木材の下側から切り込みを入れる場合、チェーン刃を木材に強く押し当てないでください。

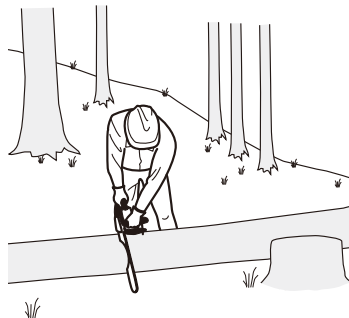
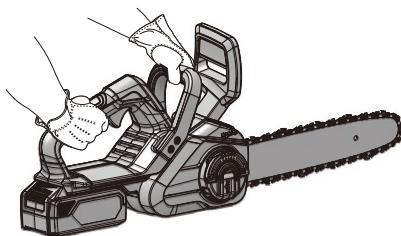


注意

- 原則として作業は1人で行い、複数で作業する場合は、15m以上離れてください。また作業中は、15m以内に人を近づけないでください。

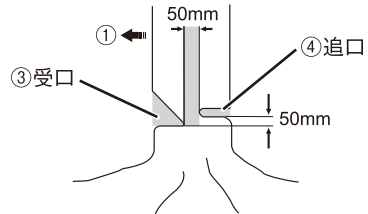
【基本的な切断】

- ①切断したい材料を固定します。
- ②本製品をしっかりと両手で保持し、スイッチを引き本製品を起動させます。
- ③ガイドバー先端部からチェーンオイルが出ていることを確認し、チェーン刃に十分オイルが付着したら、切断作業を行います。



【立ち木の切断】

- ①木の形状や周囲の状況を考慮し、木を倒す方向を決めます。
- ②邪魔になる障害物をあらかじめ除去し、安全な避難場所を確保します。
- ③倒そうとする側に受口を切り込みます。
- ④受口の反対側で、受口の下面より5cm程度高い位置より追口を切り込みます。
- ⑤木が倒れはじめたら、スイッチを切り、あらかじめ決めていた避難場所へ避難します。

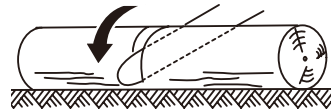


【造材作業（倒した木を切断する作業）】

1: 丸太全体が保持されている場合

丸太の上部から切断作業を開始し、そのまま真っすぐ切り下げます。

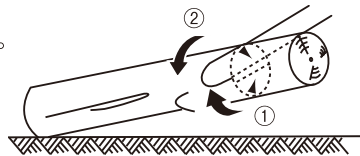
※切り終わりに、チェーン刃が地面に触れないように注意してください。



2: 丸太の一部が保持されている場合

①丸太下部から、直径の1/3まで切り込みます。

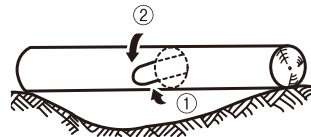
②切り込みと一致するように、上部から切断します。



3: 丸太の両端が保持されている場合

①丸太下部から、直径の1/3まで切り込みます。

②切り込みと一致するように、上部から切断します。



12. チェーン刃の目立て



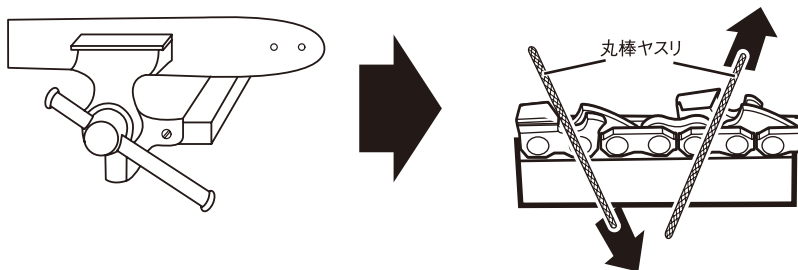
- チェーン刃を扱うときは厚手の手袋を着用してください。

【目立てに使用するヤスリ】

チェーン刃の目立ては丸ヤスリと平ヤスリを使用します。（ヤスリは市販品をお使いください。）
丸ヤスリはカッター部の研削に、平ヤスリはデプスゲージの研削に使用します。

【カッター部の研磨】

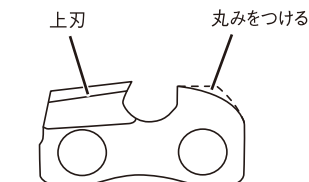
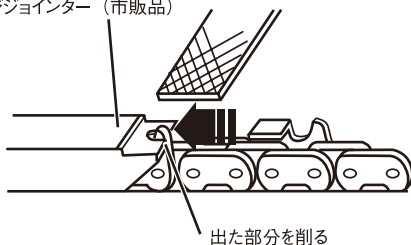
- ①ガイドバーを、万力などでしっかりと固定します。
- ②4mmの丸ヤスリを使用し、左右のカッターが均等になるようにヤスリをかけてください。



【デプスゲージの研削】

- デプスゲージは、チェーン刃が木材に食い込む深さを調節するためのものです。
 - チェーンの目立てで2～3回ごとに1回、デプスゲージのチェックをしてください
- ①市販品のデプスゲージジョインターをセットし、溝から出た部分を平ヤスリで削り落としてください。
 - ②デプスゲージの角（前側）に丸みを付けてください。
 - ③デプスゲージの調整が終わりましたら、オイルに浸して切り粉を洗い流してください。

デプスゲージジョインター（市販品）



13. 保護機能について

本製品を使用中、下記の状態になるとモーターが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり、故障ではありません。

- 本製品およびバッテリーの温度が高温になると、モーターが自動停止します。
 - ・使用中断して本製品よりバッテリーを取り外し、冷ましてください。
 - ・バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。
- バッテリーの容量が少なくなると、モーターが自動停止します。
 - ・本製品からバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
- 本製品が過負荷状態になると、モーターが自動停止します。
 - ・いったんスイッチを放して本製品よりバッテリーを取り外した後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば、再びご使用いただけます。

14. 保守・点検について

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品からバッテリーを取り外してください。バッテリーを本製品に取り付けたまま行くと、事故の原因になります。手袋を着用し、チェーン刃でけがをしないように注意してください。

- 本製品のお手入れ
 - ・各部部品の取り付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
 - ・定期的にサイドカバー、チェーン刃、ガイドバー、など取り外せる箇所を取り外して丁寧に掃除してください。
 - ・本製品が汚れたときは、石けん水に浸した布を良く絞ってから拭いてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類は、プラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。
 - ・さび止めのため、本製品を使用後はガイドバーとチェーン刃にしっかりチェーンオイルを塗布してください。
- チェーン刃の点検
 - ・チェーン刃を点検し、異常がある場合はP9の【チェーン刃の取り付け・取り外し】に従って、新品と交換してください。
 - ・切れ味が悪くなったらそのまま使用せず、p14の【チェーン刃の目立て】に従って目立てをしてください。
- 端子部の点検
 - ・本製品やバッテリーの端子部に、切りくずやほこりがたまっていないか点検してください。
- 保管について
 - ・作業後は温度が50℃未満の、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管してください。
※子供の手の届く場所や、簡単に持ち出せる場所には保管しないでください。
※雨水のかかる屋外や、湿度の多い場所には保管しないでください。
※急激に温度が変化する場所や、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
※引火や爆発のおそれがある、揮発性物質の置いてある場所には保管しないでください。

株式会社 プロト

〒675-1201 兵庫県加古川市八幡町宗佐1440



0570-033-634

平日 AM10:00~PM5:00

IP電話からは 050-3503-6345